

平成 27 年 8 月 10 日

都道府県士会長 各位

リハビリテーション専門職団体協議会

公益社団法人日本理学療法士協会 会長 半田 一登

一般社団法人日本作業療法士協会 会長 中村 春基

一般社団法人日本言語聴覚士協会 会長 深浦 順一

平成 27 年度 事例報告についてお願い

拝啓 残夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てをいただき、ありがたく御礼申し上げます。

さて、このたび、訪問リハビリテーションに特化し、「活動と参加」に焦点をあてた事例集を整備することとなりました。平成 22 年度からの全国活動の産物として取りまとめを行い、厚生労働省を始め、さまざまな団体様に訪問リハビリテーションの有効性を伝えることを目的としております。

つきましては、都道府県士会および都道府県士会様よりご推薦いただきました地域リーダーの皆さまにご理解とご協力を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。また、地域リーダーの皆さまへは、平成 27 年 5 月 21～22 日に開催致しました訪問リハ・地域リーダー会議におきまして、ご説明させていただいております。

事例収集は 3 カ年の計画で進める予定でございます。以下にその概要をお伝えします。

平成 27 年度

- ・自由度の高いフォーマット（以下、フォーマット 27）を利用し、事例収集を行います。
- ・カテゴリー分析を行った上で事例集（以下、事例集 27）を整備します。
- ・事例集 27 は厚生労働省を始めとした、様々な団体様、各方面に利用します。
- ・集まった事例を分析する中で平成 28 年度事例収集に利用する新しいフォーマットを整備します（以下、フォーマット 28）
- ・目標数として、各都道府県から 20 例以上のご協力をいただけることで合計 1000 例を目指しております。

平成 28 年度

- ・フォーマット 28 を用いて、再度事例収集を行います。
- ・集まった事例を再度分析し、様々な角度から表現ができる内容として事例集（以下、事例集 28）を再整備します。
- ・事例集 28 を開くことにより、「活動と参加」につながる訪問リハビリテーションの実

践が行えるようハウツーとして利用できるレベルに昇華させ、全国各地で訪問リハビリテーション実務者が参考に出来、ある一定の質が保てるように広めていきます。

- ・目標数は平成 27 年度と同様に、各都道府県から 20 例以上のご協力をいただき、合計 1000 例を目指しております。

平成 29 年度

- ・平成 28 年度に整備した事例集 28 を参考とした訪問リハビリテーションを全国各地で実践していき、あらゆる調査研究にも「活動と参加」につながる訪問リハビリテーションを表現できるようにしていく。

ご提出書類・期限・方法について

【ご提出期限】

提出期限は、下記の 3 回を設けております。いずれにご提出いただいても結構でございます。例えば、現在関わっている方を事例としてまとめるにあたり、9 月 12 月提出をせず、2 月提出としていただいても構いません。

- 1) 平成 27 年 9 月末日
- 2) 平成 27 年 12 月末日
- 3) 平成 28 年 2 月末日

【ご提出書類】

- ◇事例報告書
- ◇同意書

【ご提出窓口・方法】

ご提出は、下記事務局のアドレスへ E メールでお送り下さい。

n-yokoyama@japanpt.or.jp 横山

shinohara@hvrpf.jp 篠原

ご支援とご協力の程、心よりお願い申し上げます。

敬具

【事務局】

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団

横山・篠原

東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-8-5 TEL : 03-6804-1422